


『白い蝶にさそわれて』 寸評

- ・はかなげな蝶とフルート二重奏の相性がとてもよい
- ・めまぐるしく役割を交代していく二重奏のおもしろさ
- ・音域の意識的な利用、休符のもりこみにも目が行き届いている
- ・音楽の流れがはじめからおわりまで自在
- ・タイトルもつたわりやすい

完成度をさらに上げるために

- ・ m.1 グループ括弧をつけよう これ→ 
- ・ m.1,6,10,12 Fl.I デイナミックはもとめる音符の垂直位置に振ろう
- ・ m.10 Fl.II 複縦線のうしろにデイナミックをつけよう
- ・ m.10 ♩=70 のあとに *rit.* があってよい
- ・ m.15 b.2 Fl.II スラーを16分音符4つにかけよう

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

イ作品にとらまえた虫葉はどこにも逃がません。

持麿 勉